海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約:4/17)

採取場所	福島第一 5,6号機 (5,6号機放水口からオ		福島第一 南放 (1~4号機放水口から『	炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)	
試料採取日時刻	平成24年4月 9時355		平成24年4月 8時40分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	31 June 21 W.Z.
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND -		ND -		90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

本分析における放射能濃度の検出限界値(I-131が約0.53Bq/L、Cs-134が約1.3Bq/L、Cs-137が約1.6Bq/L)を下回る場合は、「ND」と記載。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

海水核種分析結果 < 沖合 >

(データ集約:4/17)

採取場所	仙台湾中央 上層		相馬市沖合5km 上層		江名沖合3km 上層		大洗海岸沖合3km 上層		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成24年3月16日		平成24年3月22日		平成24年3月15日		平成24年3月14日		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率(/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率	試料濃度 (Bq/L)	倍率	試料濃度 (Bq/L)	倍率(/)	が中の元度以及では反)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Sr-89 (約51日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Sr-90 (約29年)	ND	-	ND	-	0.017	0.00	ND	-	30

炉規則告示濃度は,「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は,それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137については, 3月17日, 3月21日, 3月22日, 3月24日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約0.92Bq/L, Cs-134が約1.0Bq/L, Cs-137が約1.2Bq/L, Sr-89が約0.02Bq/L, Sr-90が約0.01Bq/L。

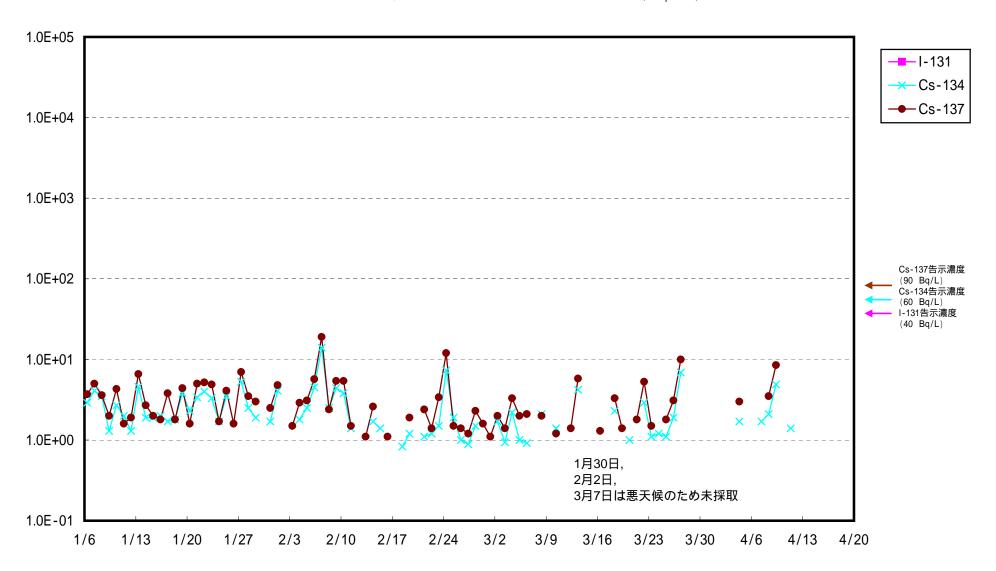
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

Sr-89, Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

Sr-90が検出されており,今回の事故による影響と考えられるが,告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度(Bq/L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度(Bq/L)

